

未来を思い、語り合う



中学生と市長との

懇談会を

開催しました

将来の下呂市を担う中学生が、市長と直接語り合うことで地方自治の学習を行うしつつ、市政への関心と郷土愛を深めてもらおうと、平成27年度から行っています。

市内5つの中学校で3年生を対象に実施し、中学生は下呂市の未来についてさまざまなアイデアを提案し、市長と意見を交わしました。

※金山中学校については、インフルエンザなどによる学年閉鎖のため中止しました。

【企画課】

12/21

萩原南中学校

「私のふるさと」

下呂市への想い」

6グループに分かれて「下呂市を活性化させるために私たちはどのように関わるとよいか」について考え、「温泉・花火・祭りの活用」や「郷土料理の活用」、「子育てしやすい地域づくり」、「世代間交流の推進」などの具体策を発表。市長との懇談からアイデアを練り上げました。



▶市長と一緒にアイデアを出し合う中学生

1/18

萩原北中学校

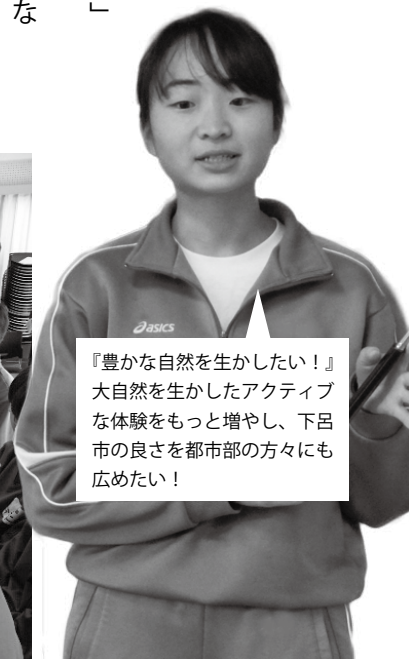
「下呂市の未来

(地域の食材)」

大麦若葉やアマドコロなど地元食材の特色や効用を調べ、生徒自ら新たなレシピを考案しました。これまでに試作と改善を重ねてきた結果を発表。6グループに分かれた試食会では、作品のデザートを食べながら、苦労した点や健康づくりなどについて市長と懇談しました。



▶地元食材で作ったデザートを振る舞う中学生



『豊かな自然を生かしたい！』
大自然を生かしたアクティブな体験をもっと増やし、下呂市の良さを都市部の方々にも広めたい！

中学生 × 市長 懇談会

下呂市の

1/21

下呂中学校

「下呂市をもっと元気なま
ちにするために、自分（た
ち）は何ができるか」

16グループに分かれて、
下呂市を元気なまちにする
ための具体策を考え、市長
を交えて話し合いました。
生徒からは、「インパク
トある市のPR動画を制作
する」、「リニア開通までに
中津川から下呂へ自動運転
のバスを走らせる」などの
意見が出されました。



▶市長へ自分たちが考えた具
体策を発表する中学生

1/22

竹原中学校

「自慢できるふるさと竹原
く市長さんと語る
ワクワク会議」

5グループに分かれて、
竹原をもっと元気にするた
めの具体策を発表。
これまでの観光大使とし
てのPR活動や、地域の高
齢者へ花を届ける活動など
の経験を踏まえたアイデア
が出され、市長を交えた意
見交流で、実現可能なアイ
デアに練り上げました。



▶アイデアの実現に向け、市
長の思いを聞く中学生

1/31

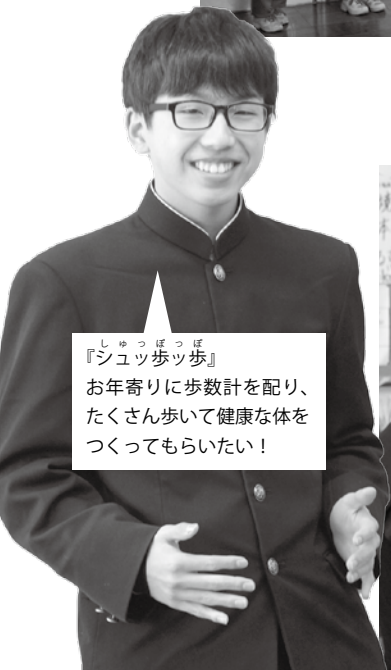
小坂中学校

「小坂地区の未来のために
く今ある資源を
どう生かすか」

5グループが、これまで
の学習や地域活動の成果と
課題、来年度も継続してい
く活動などを提言し、市長
と意見交流しました。
生徒からは、「小坂の姿
を改めて見直すことができ
た」、「これからも小坂を大
切にしていきたい」などの
意見が出されました。



▶地域活動の成果などを
発表する中学生



『シュツ歩ッ歩』
お年寄りに歩数計を配り、
たくさん歩いて健康な体
をつくってもらいたい！

